

令和6年6月26日	
資料提供	
担当課	建築住宅課
担当者	藤井、中尾
電話	073-441-3210

津波避難ビル機能を備えた「県営住宅串本団地」が完成しました

地域住民等の津波避難場所確保のため、串本町の津波避難困難地域内に、津波避難ビル機能を有する県営住宅を建設しました。
令和6年7月から入居を開始します。

1 概要

- (1) 建設地 旧串本町役場跡地（東牟婁郡串本町串本 1800）
- (2) 構造規模 鉄筋コンクリート造 7階建て
- (3) 住戸数 24戸（3DK 8戸、2DK 16戸）

2 団地の主な特徴

- (1) 津波の浸水に備え、居住スペースを4階から7階に設置
- (2) 集会所、防災広場、屋上及び住戸前廊下を合わせ、約1,200人の一時避難が可能
- (3) 避難場所等として活用する集会所に対して電源供給するため、自家用発電設備を設置

3 その他

- (1) 入居者が居住される場であるため、災害時を除き団地内への立ち入り等のご遠慮願います。
- (2) 国道取り付け部（バス停移動）工事は、7月中旬に完成します。

